

会 議 録

会議の名称	中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）について 保護者懇談会
日時	平成 27 年 12 月 14 日（月） 午後 6 時 00 分～午後 7 時 20 分
会場	中野市北部公民館 講堂
出席者等	<ul style="list-style-type: none">・参加者 45 人・教育委員会出席者 12 人 教育委員 5 人、教育委員会事務局 7 人・報道機関 3 人
次第	<ol style="list-style-type: none">1 開会2 あいさつ3 基本方針（案）について4 質疑5 閉会
発言内容等	別紙のとおり

(別紙)

- 1 開会 進行：教育次長
- 2 あいさつ 教育委員長、教育長
- 3 基本方針（案）について 学校教育課長から資料に基づき説明
- 4 質疑

意見

- 科野小学校は、私が通っていた頃と比べると、児童数は三分の一に減少しています。その中で、子ども達は楽しく過ごしてはいますが、私は合併には賛成しています。気持ちとしては、地元には学校があった方が良いとは思いますが、子ども達が成長するにあたり、多様性を学ぶ、色々な人達に触れるということは、人間性を向上させる上で、一番大事なことだと思っています。合併することで、保護者との人間関係や通学など、色々な不安があります。しかし、不安材料を一つひとつ解消していくのであれば、子ども達のことを最優先に考え、4校は合併するべきではないかと考えています。
- 私はクラス替えを経験したことがないので、複数クラスになるのであれば、いじめなどが親として一番心配です。もし、人間関係のもつれが起こりうるとすれば、逃げ道を用意してあげるとか、色々な可能性を考えていただければと思います。

回答

- 不安な点につきましては、基本方針案がまとまれば、一つひとつ解決しながら、より良い教育環境になるよう努力して参ります。

意見

- この少子化の時代で、合併は仕方がないということは、私も考えています。それで複数の学級でということも良いのではないかと思います。しかし問題が一つあります。先ほど話にもありましたが、いじめの問題です。統合して複数のクラスになっても、たかが2クラスです。クラス替えしても、いじめられていた子が、またいじめられるということはあると思います。統合すれば小学校から中学校まで一貫です。小学校が別々で卒業していじめがなくなった子もいれば、小学校から中学校までずっといじめられるということもあります。複数学級だから大丈夫ということはないと思います。これについてはどう考えておられるでしょうか。
- 統合後の場所が平岡小学校ということですが、当面はそれで良いとしても、交通の便が良い高社中学校と比べ、平岡小学校はバス停が遠いという不便な点があります。今後新しいことをやるのであれば、そういうことも加味して検討していただければと思います。

回答

- いじめのご意見については、どこの学校ということは申しませんが、現在の小規模校において、学校へ行くのが渋りがちだったり、あの子と一緒にだと嫌だとかということで、大変お困りの保護者がいるということは、校長先生や教頭先生から聞いています。そのような中、より良い学級経営、子ども達の間関係づくり、どうすれば皆が毎日明るく楽しく学校へ行けるかということに担任の先生が工夫し苦勞して、心を砕いていますが、いじめの問題はなかなか解決できていないと聞いています。すぐ隣の学年や離れた学年の子ども達と授業を一緒にやってみるということも対策の一つです。いずれにしても、担任の先生の学級経営に期待をしなければいけないし、また周りの先生達がどう関わってくれるか、協力してくれるかというところが大きな課題であります。

回答

- スクールバス等の関係については、もし統合案がまとまりましたら、スクールバス等の運行、長電のバスで通うのであればその補助、あるいは、放課後どこに帰るかによっても色々ルートがあると思いますので、より具体的になった時点で詰めていきたいと思えます。保護者になるべく負担をかけないように努力をして参りますので、ご理解をお願いいたします。

意見

- 私には子どもが3人いるのですが、科野小学校は、非常に伸び伸びとしていて、地域と密着した学校づくりをされているので、とても良い学校だと常々思っています。今回、統合するかもしれないという話を聞いて、色々考えたのですが、私は基本的には賛成です。少子化の中で、子どもがいずれ大人になって、集団生活を目の当たりにしたときに、淘汰されてしまうのではないかと、ということに不安を抱いております。学校とは、集団生活を学ぶ場であると思っております。いじめの問題はあるとは思いますが、少人数だからと言っていじめがないということは、ないと思えます。いじめはなくなると思いますが、それはどこの学校でも抱えている問題であって、これは必ず解決するということはないと思えます。それよりは、子どもはいずれ大人になって自分の足で生活していかなければいけないということを教えるのが親の務めだと思っておりますので、今は非常に良い学校づくりをしていただいているところですが、いずれ成長して大人になって社会に出ることを考えたら、色々な人と関わり合いを持たせることは大切だと思います。また、スクールバスについては、対策を整えていただければ有難いと思っております。

意見

- 統合後の小学校の跡地の活用について教えていただきたいと思えます。また、平岡小学校の前の道が非常に狭いので、登下校の時間帯だけ大型車の通行を禁止するといった働きかけはできないものかと思っておりますが、いかがでしょうか。

回答

- 統合後に廃校となる学校の跡地ですが、現在すでにグラウンドや体育館は、避難所として指定されておりますので、その他の施設の活用については、はっきりと決まった段階で、地域の皆様のご意見を聞きながら、市全体で考え、有効に活用していきたいと思っております。ただ、どうしても残しておくだけでは維持管理のコストがかかりますので、必要なところは最低限残しますが、それ以外の部分で、強い要望や跡地活用が無い場合には、壊すという形になると思っております。
- 道路の関係につきましては、もし統合した場合には、色々なところから児童が通ってきますので、県道や国道については建設事務所、市道であれば市の道路河川課に確認し、通学路の安全は十分に確保して、できる範囲で対策を整えていきたいと思っております。

意見

- 統合になった場合、現在各小学校の近くに放課後に児童が集まる場所、児童クラブ等があると思うのですが、これからどうなるのか明確になっているのでしょうか。

回答

- 平岡小学校の放課後児童クラブは、現在学校のそばにあります。それぞれ学校単位で学校に併設するところ、あるいは場所が若干違うところもございます。児童クラブにつきましては、なるべく保護者の意向に沿った形で、対策を整えていきたいと思っております。ただ、平岡小に統合した場合には、平岡の児童クラブに保護者の迎えが来るまでなのか、あるいは地域に戻って迎えが来るのを待つのかは、どちらの体制もとれるようにはしたいと思っております。

意見

- 先ほどスクールバスの件について話が出ましたが、統廃合になると、徒歩で通える子どもと、そうでない子どもが出てくると思いますが、中学生になれば自力で歩かなければならないとなると、5、6年生は体力面などで中学生に似てきて、自分達で歩かなければならないという兼ね合いもありますので、この点についてはどのようにお考えでしょうか。

回答

- スクールバスの基準として、小学校は4キロ以上、中学校は6キロ以上ですが、中学校の生徒は、徒歩以外の通学ということで、自転車・バス・電車に対応しています。なお、統合になった場合には、距離で線引きをするのかどうかというのは、保護者の意向もあると思っております。先日のパブリックコメントや市民説明会の中では、子ども達には是非自分の足で歩かせてほしいという意見と、何が起こるか分からない世の中なのでスクールバスでの対応をお願いしたいという意見がありました。この点につきましては、柔

軟に臨機応変に対応して参りたいと思いますので、意見を聞く中で決めて行きたいと思っています。

意見

- 前回の説明会に参加させていただいて、その中で他の方がお話しになったことについてですが、資料の文章の中で、統合後の学校は平岡小学校とするとありますが、学校名については、方針が決まっているのであれば教えていただきたいと思っています。また、今回の説明の中で、資料の文章の中に、少人数であることがデメリットという表現があるのですが、私自身は埼玉の学校へ通っていて、割と人数が多い学校だったもので、少ない人数の中で学業を修めることができるという環境は魅力的だという気持ちがあります。もし、少ないことがデメリットであり、それが統廃合を推進する理由の一つになっているのだとすれば、個人的に寂しいという気持ちがあります。また、私は図らずもこの地域に住むことができたので、子どもが少人数の学級に入ることができたという恩恵に与っているわけですが、大人数の学級に子どもを預けている保護者の中には、少人数の学級に子どもを託してみたいという気持ちがあるのではないかと思うと、クラスが少ない状況が悪いものであるという事で、統廃合が推進されるのは寂しく思います。この点について、どうお考えでしょうか。
- また、学校が統廃合されることによって、校長先生や教頭先生のお立場は今後どのようになっていくのかが知りたいです。結果的に統廃合されると、先生方の人数が減ることになるのか、あるいは増えることになるのか。教育者が多いのが地域の宝というか魅力ですので、これが統廃合によって減るというのであれば、もったいないという気持ちがあります。

回答

- 1点目の学校名につきましては、仮称ではありますが、統合準備委員会のようなものを設け、平岡になるか、違う名前になるかはそこで学校名を一から検討していきたいと思っています。
- 2点目の少人数であるがゆえのデメリットについてですが、私どもは決して頭ごなしに少人数が駄目ですということを言っているつもりはございません。現場の先生方の声や子どもたちの教育活動については、私ども教育委員も学校へ行って見させていただいておりますが、少人数の良さ、いわゆるアットホームであるとか、一対一で先生と子どもが話が出来るといった良さについては、聞いていますし、現場も見せております。ただ、その反面もございます。具体的には、音楽での器楽演奏や合唱をしたときのハーモニーの良さにふれるということについては、もっと人数がいればなと思うことはあります。また、体育では、集団で行う球技でチームが組めないことがありますので、子ども達たちにはチームを組ませてサッカーやバレーボールをやらせたいということがございます。全体として見ると、子どもたちにとっては、やはりある程度の集団の中で育っていくことが良いのではないかという基本にたっております。

- 3点目の先生の数についてですが、学校が一つになると、長野県の配置基準等により、先生の数は減ります。ただ、長野県の場合には、標準的な配置と、それぞれの学校の課題に応じて県が先生をつけてくれる特別加配がありますので、一概には言えないところです。

意見

- 先ほど、小規模ならではのデメリットのお話がありましたが、そのことについて申し上げたいことがあります。私の子どもどもは小規模と言われる学校で育っていますが、非常に恵まれた環境で育ってるなと思いますし、先生方は子どもたちに一对一で話しかけてくれるなど、大規模校ではない対応をさせていただいております。例えば、中野小学校の名前を出してしましますが、35人学級ということで、一人の子が授業で分からないことがあった場合には、小規模だとかけられる時間を、この子にはかけられなくなるので、これは非常に恵まれてない、大変かわいそうな環境であると思います。今回の統廃合に関して、中野小学校は対象外となっておりますが、本当に子ども達のことを考えるのであれば、そこをもう少し見直して、先生と接する時間が増えるような教育をしていくことが必要だと思います。しかしながら、今の学校は小規模すぎてしまって、クラス内で子ども達が揉めてしまった場合には、逃げ道がありません。逃げ道を作るためにも、ある程度の適正な人数がいないと駄目だということは、最近非常に感じておりますので、小規模校をある程度適正な人数にもっていくことと同時に、大規模校の見直しもしてほしいです。

意見

- この場で検討すべきことかどうかわからないのですが、PTAの役員について、子どもが少なくなってくると、当然家庭数も少なくなってくることにはなりますが、中学校にあがると支部ごとに役が回ってきて、たまたま少ない支部に当たると、一人の負担が大きくなるが生じてくると思うのですが、その点についてはどのようにお考えでしょうか。

回答

- 科野小学校に限らず、中野市内の小さな学校はみな同じ状況でございます。科野小学校の場合にも、例えば、深沢地区で来年度の入学児童がゼロになるよとか、PTAの回し順が狂ってきてしまうとか、ある方に非常に大きな負担がいて、同じ地区で本来隣の地区にいかねばいけぬのに、そこで2年、3年やらなければいけぬとか、そのようなことが出ているということは聞いております。これはPTA会長さんに直接お話ししたわけではございませんが、校長先生に、PTAの皆さんの中で、この地区ゼロになるよ、あの地区ゼロになるよとなった時の回し順など、みんなで納得のいくように考えて行く必要もあると思っております。

- もう一つは、これはPTAの皆さんでお考えになる事ですが、今までのような組織、例えば科野小学校でかつて260人いたという時代のPTA組織と同じことを考える余地があるのかどうか、もう少し削っていくような部分もあるのかどうかも課題になってくるのではないかと思います。

意見

- 科野小学校ということではなくて、4校全体の問題になるかと思うのですが。

回答

- 統合したときのPTAの組織というものは、当然各校のPTAの役員に集まっていたら、それぞれのPTAの持っている課題を持ち寄って、全体の組織というものを考えていっていただくようになるかと思います。

意見

- 統合が決まったときに、同時にやっていただくようになるということですか。

回答

- 統合する前に、PTAに限らず色々なことが課題として出てきますので、検討していただくこととなります。

意見

- 資料に書いてあるスケジュール案を見ましたが、実際に統合して歩いていくとかバスで行くとかクラスと一緒に勉強したりするのは、正直言って子ども達です。大人が色々話し合っただけで決めて行くことは当たり前なのですが、実際に統合される年に小学6年生の子ども達は、今までずっと一緒に過ごしてきた子ども達がいるのに、でもクラスは2クラスになって分かれてしまったときに、まだ子ども達が慣れない中で、春に修学旅行に行くことになり。実際子どもたちが、考えていることとか、思うこととかをもうちょっとケアして欲しいなという願いがあります。子ども達の気持ちとか声に耳を傾けていただきたいなと思います。実際に私の子どもは来年科野小学校に入ります。そうすると統合までの2年間は科野小学校の小規模の環境で過ごし、今度統合することになったら、人数が増えた環境に行くので、それまでにできることとか、そういうことをしっかり考えて、進めてほしいと思います。

回答

- 今の件について、地区の説明会でも申し上げていることですが、修学旅行や遠足やキャンプや音楽会や学校祭など、色々な場面で交流活動をしたり授業をしたりしているわけですが、実際に一緒になったときに、みんな〇〇くんや〇〇ちゃんのことは知ってる

よと、素直にすつと溶け込んで話が出来るといような交流が必要だという事は、教育委員会としても考えています。

- 補足になりますが、お示ししてありますスケジュールにつきましては、現在延期している部分がありますので、そのとおりにはいかない旨ご理解いただければと思います。

意見

- 私には小学校1年生と6年生の子どもがおりますが、現状をお話すると、今の1年生は3人しかおりません。前回、倭地区で説明会があったときに、保護者でない方が色々意見を出していましたが、正直言ってそのことを分かったうえで、その方たちは意見を出していたのかなと思います。1クラスに3人しかいないというのは、特殊な環境です。現在はそういった状況であるということを、会場にいる皆さんもご承知置きいただければと思います。普通の教育環境ではないということは、見ていて分かると思います。正直言いますと、個人的な意見としては、スケジュール通りに統合を進めて欲しいと思います。地域の意見を聞いていないとか、そういった意見がかなりありましたが、決してそのようなことはないと思います。保護者の中には、統合を早く進められるのであれば進めてほしいという意見もあります。学校というのは、地域のためにあるというよりは子ども達の教育のためにあります。私は、教育委員会の方に話しているのではなくて、皆さんにご承知置きいただければと思っています。特に新聞記者の方も、その辺をご承知置きいただければと思っています。それと言うのも、そういった意見が多かったので、そういったことを書かざるを得なかったというのもあります。子ども達のために学校はあるということを念頭に置いていただいて、記事を書いていただければと思います。倭地区からは反対の意見が多く出ていましたが、決してそれだけではないということもご承知置きいただければと思います。ただ、問題はあります。現在の案では、平岡小学校に統合するという事になっておりますが、現状のままでは学校のキャパシティが狭いです。特に平岡小学校の周りは駐車場も何もないところです。そういうところで運動会をやるとしても、どこに車を停めたらいいのかという問題があります。そのような問題をクリアしなくてはいけないことが多々ありますので、検討していただければと思います。学校を建て直すだけではなくて、周りの環境も建て直していただければと思います。正直言いますと、子ども達がクラスに混ざる混ざらないというのは、中学校に行けば一緒ですから、あまり心配している点ではありません。ただ、現状の1クラス3人というのは、本当に不安です。そのような中での教育は、普通の教育ではありません。現状でどのような問題があるのかということは、そこまで晒してお話することはできません。スムーズに統合を進めていただきたいと思います。

回答

- 今、お話しいただいたことについてですが、倭地区以外でもほぼ似通った状況の学校が出てきており、このような現状を教育委員会が放っておいて良いのかという厳し

いご意見もいただいているところです。決して教育委員会で放っておいているわけではありません。1クラス3人の現状は、先生と子どもが一对一で向き合えるというのもありますが、教科指導とか話し合い活動とかにおいて苦しいという声をも聞いております。しかしながら、今後統合を進めて行くうえでは、平岡周辺の用地、交通安全、行事の際の駐車場所等、色々な課題が出てきますので、大変申し訳ありませんが、すぐ明日にでもというわけにはいきません。現状は十分承知しております。

意見

- 先ほどの倭地区のお話を聞いていて思ったのですが、科野地区と倭地区の保育園が一緒になったときに、小学校も一緒にするという話はでなかったのでしょうか。

回答

- 具体的に基本方針や方向性を出すことはありませんでした。ただ、平成10年くらいからは、人数が少なくなるからどうしようという議論があったことは事実です。なお、そのときは保育園だけ先行して、学校は現状のままということで落ち着いた経過があります。

意見

- 前回の市民説明会にも参加させていただきましたが、今日は保護者のための説明会ということで、私の思いは前回の説明会の際に申し上げたとおりですが、先ほど倭地区の方からも話がありましたが、平岡小学校の教室の数が、平成30年に統合になった場合に、どう計算しても5、6足りないと思います。長丘地区の市民説明会の際にも質問しましたが、今現在建てなくても可能かどうか教えてください。

回答

- 今現在の平岡小学校につきましては、教室だけを考えれば人数は入ります。駐車場の問題などクリアしなければいけない問題もありますが、教室については、一部の改修で対応できると試算しております。

意見

- 分かりました。ちなみに、これは私自身の思いなのですが、たかやしろ保育園は主に倭地区と科野地区の方が通っている保育園だと思うのですが、小学校に入学するときに、2つの学校に分かれるのはおかしい話だなと思います。それと言うのも、保育園から小学校、小学校から中学校と友だちが増えていくというのが自然だと思うからです。たかやしろ保育園に関しては、卒園すると友だちが減ってしまいます。パブリックコメントやホームページで色々見たのですが、平岡地区は大きいから、長丘、科野、倭で統合すべきという意見もありましたが、科野地区の方にすれば、近くに平岡小学校があるのに、わざわざ長丘小学校に行くと言うのも変な話だし、今回の統合では区の枠組みは変えな

いでというのがありますので、じゃあどうしたら良いのかというのは自分でも色々と考えてはいるのですが、特に思っただけですが、今後も丁寧な説明と説明会を開いていただいて、進めていただければと思います。

意見

- 北信ローカルの記事の中で、保護者懇談会の終了後に、これまでの意見を集約し、総合的に判断したうえで、再度市民説明会を開くとありますが、四地区の保護者懇談会が終わったあとは、保護者だけでなく市民全体の声を聞く機会はあるのでしょうか。

回答

- 保護者懇談会終了後には、意見をまとめまして、再度市民説明会を開く予定です。会場については、これから検討していきます。開催時期等については未定です。

意見

- 11月までに統廃合について決定するという話が延期になっているかと思うのですが、今度の目標と言いますか、いつまでに決めるというのはあるのでしょうか。

回答

- 当初、市民説明会の際に説明したスケジュールにつきましては、延期になっています。今後のことについては、四会場での意見をまとめて総合的に判断しまして、市民の方に方向性を示した段階で、今後のスケジュールが決まってきますので、今の段階では、何年何月何日に決定するということは言えません。

意見

- 今予定している平成30年度に統合というのは、スケジュールどおりに進む可能性もあれば、延期する可能性もあるということでしょうか。

回答

- 保護者の方からは、待たなしという声を聞いている一方で、慌てず十分議論してほしいという声も聞いております。その辺の調整については教育委員会でも非常に悩んでいるところですので、先ほども申し上げましたが、いつまでに決定するということは言えません。